

目標達成計画

作成日: 平成 27年 12月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	前回職員の資格取得の支援ができた。これからも職員のキャリア取得の為に研修等の参加の支援を行いたいが 職員不足の為参加が困難な状況である。	資格取得やキャリアアップ等の為に職員が協力し合い研修参加に協力する。また研修参加職員からの伝達講習等により職員全体のレベルアップを図る。	代表者や管理者は職員採用の為に努力をする。また、職員の協力を得ながら環境を整えて職員の研修参加を支援すると同時に、研修参加者からの内部研修の機会を現状よりさらに充実させて職員のレベルアップに反映させる。	12ヶ月
2	12	今年度も研修やリフト導入を行ったが、入居者の重度化に伴い排せつ介助や入浴介助時など職員の負担が増加し、腰痛、膝痛などの訴えが増加している。	更に介護方法の職員研修を行ったり、福祉機器を利用して介護環境の改善が行われ、職員の負担の軽減が図られる。	研修に参加したり、内部研修を行い介護方法の改善により介護負担の改善を図る。また、職員同士やPT等専門な指導を頂き環境改善の研究により必要時できる範囲で福祉機器の導入も行う。	12ヶ月
3	12	平成27年度の介護報酬改定により介護報酬が減額され収入が減った。職員の処遇改善が困難であり、また施設内の環境改善も大変である。	介護報酬の改善が行われ収入が増える事により職員の処遇が改善され、施設の介護環境の改善が図られる。	市や広域連合、県などに小規模施設の経営の大変さを様々な機会を通じて訴え、介護報酬の改善をして頂くように働きかける。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。